



検索・中野あきと

みどりと清流

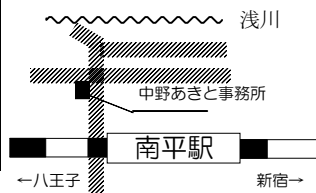
日本共産党市議会議員 中野あきと事務所ニュース

〒191-0041 日野市南平6-25-1 (南平ビル1階)
(電話・FAX 042-599-3350) 発行責任者 小山敏正

2019年
3月発行

第196号

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



《3月市議会一般質問》地方行革を問う

「暮らし」「人権」「自然」

自治の精神に溢れた 日野らしいまちづくりを

中野あきと

この25年余り、日野市をはじめ全国の多くの地方自治体で、いわゆる痛みを伴う行革、地方行革を、財政難からやむを得ないこと、あるいは構造改革は当たり前のことなど、様々な理由、目的を持って推進されてきました。私は、この「行革」で問うものが、地方自治体にとって避けられない宿命のようなものとして、あるいはこれを前提にしか地方自治体は成り立ち得ないものとして無造作に受け入れてきている面があるのではないかと感じています。20数年にわたって続いているわけですから、行政も我々議会も、そういう感覚に見舞われたとしてもある意味当然のことなのかもしれません。しかし、この20数年にわたって続いている地方「行革」なるものの政治手法は、あくまで歴史的なものであって、日本でも世界でも個人の尊厳や多様性を大切にしていくな歴史のうねりが生まれ、広がってきている今日の時代にお



▲見事な枝垂れ梅 (南平7丁目)

いて早晚、必ず乗り越えられていく、乗り越えなければならぬ政治手法だと考えます。そういう問題意識で、安倍政権をはじめとする歴代自民党政権の地方政策を踏まえつつ、日野ですすめられてきた行革について、いくつか絞って質問を行いました。

(詳細は次号でご報告します)

《大坪冬彦市長》黒川湧水の白濁・枯渇問題で
「日野の生命線である湧水を守るため全力を尽くす」
大規模マンションの開発により引き起こされた黒川湧水の白濁・枯渇問題について、昨年の9月議会と12月議会で連続で取り上げてきました。これに対して大坪冬彦市長は、「二度とこのようなことを起こさないように、そして日野市の生命線である黒川湧水を守るために全力を尽くしたい」と12月議会で表明。更に今回の3月議会では、所信表明で改めて黒川湧水問題に言及。「日野市の貴重な

財産である黒川清流公園の湧水の保全を最優先にした対応をしてまいります」と、その決意を語りました。この3月、原因究明及び再発防止策の検討を行っている第三者委員会から何らかの報告がなされる模様です。市長はどう判断し対応するのか、注目されます。

中野あきと

短信

もともと仏壇など置くつもりはなかったが、四十代を前にして「同志」でもあった妻に先立たれた。遺品を整理した義姉が、妻の兄弟からの「志」を渡してくれた。それで小さな仏壇と位牌をつくった。以来、毎朝グラスの水を換え、盆や彼岸などには花を供えている▼かつての日本人にとって位牌は祖先様。何よりも大切にしていた。私の母は、空襲警報のサイレンを聞くと真っ先に仏壇から位牌を取り出し、それを風呂敷でくるくる巻きにして妹の背中に括り付け、妹をおんぶしてから防空壕に向かった▼「東京大空襲」の著者・作家の早乙女勝元さんによれば、戦後しばらくは工事現場などから空襲の犠牲者の遺体が発掘されることがあったと言う。遺体は白骨化し持ち物などは腐乱。それでも身元が分かることがあった。避難の際持ち出した位牌が決め手となった。位牌は漆塗りで戒名が判読できる。それを新聞で知らせると親族などが名乗り出たらしい▼それにしてもなぜ母は、位牌を妹に背負わせたのだろうか。それだけの命がどうなるかわからない空襲下。せめて幼い妹だけでもご先祖のご加護を考えたのだろう。一晩で十万人が犠牲となった3月10日の東京大空襲。世田谷のはずれで見た空は一面赤々と焼け、新聞の活字も読める程だったことを今でも覚えている。(K)

4月の保育園待機児童解消に向けて 日本共産党市議団が緊急要望提出

1月25日に、今年4月からの保育園希望者の第一次選考申込み状況が発表されました。申し込みは1396名で定員枠は1238名、申し込み者に対する定員枠の不足は321名でした（4・5歳児は申し込みよりも定員枠が多いので不足分からは除く）。

【2019年4月・1次選考申込み件数（人）】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
申し込み者	382	503	245	204	46	16	1396
受け入れ枠	316	370	176	151	124	101	1238
不足	-66	-133	-69	-53	(+78)	(+85)	-321

今年は、認可保育園が3園、小規模保育園が1園新設され、定員枠は434名増えました。これによって定員枠の不足は昨年の430名から109名へと大幅に減り、4・5歳児では申し込みを上回る定員が確保されました。

一方、1歳児の133名を最多に、0～3歳児の受け入れ枠はまだ不足しており、さらなる認可保育園の増設と今年4月に待機児を出さないための緊急策が必要です。2月13日、日本共産党市議団は大坪冬彦市長に対して下記の緊急の申し入れを行いました。

- ①都の緊急1歳児受け入れ事業などを活用して、今年4月の待機児童受け入れのための緊急対策を講じること。
- ②待機児童解消に向けさらなる認可保育園の増設に努めること。

※なお、3月議会の中で、1歳児の緊急受け入れ事業で13名の受け入れを行うことが明らかになりました。



沖縄県民投票の結果を受け 日本共産党・小池晃書記局長 普天間無条件撤去こそ安倍政権がとるべき道

名護市辺野古米軍新基地建設の埋め立ての賛否を問う沖縄県民投票は、埋め立て反対が43万4273票（総投票数の71・7%）となりました。

日本共産党・小池晃書記局長は2月25日の記者会見で、圧倒的多数の反対票が投じられたことについて「明確な民意が示された」と述べ、「真摯に受け止める」としつつ基地建設強行の立場を表明した

安倍首相について「断じて許されない」と批判しました。

さらに、県民投票は埋め立てへの賛否の一点に絞ったもので、各選挙で政権側が繰り返してきた「争点は基地だけではない」と言う言い逃れも今回はできないと強調。「普天間基地の無条件撤去を米国に求める本腰を入れた外交交渉をおこなうべきだ」と主張しました。

《ちょっとひと息》日野七福神めぐり ⑦真照寺（しんしょうじ）・恵比寿天



七福神めぐりの最終回は「恵比寿天」の真照寺（日野市落川1113）。釣り竿と大きな鯛を持つおなじみの「恵比寿天」。千年の歴史があると言われる古刹・真照寺の山門をくぐったスグ右手の新しい恵比寿堂の中に鎮座しています。恵比寿天は「生業を守り、福をもたらす神」です。

《次回無料法律相談》

日野市役所6階共産党控室 午後1時～3時
4月11日（木）※お申し込みは下記へ。

清水とし子事務所 ☎042-582-1042

地域の公共交通・要求の一部実現へ
ミニバス南平路線は抜本的増便
ワゴンタクシー土日の実証運行へ

日野市が実施したアンケートなどや、南平・平山地域の住民の方々が行った署名活動が実り、市民の方々から出されていた要求の一部が具体化されることになりました。

日野市は、ミニバスやワゴンタクシーなど公共交通の充実へ向けて、この3月に新たな計画を発表します。計画そのものは、一定の方向性を打ち出すにとどまるものですが、ミニバス南平路線の増便とワゴンタクシー土日運行の実証

運行は6月から開始される予定で、新年度予算案に計上されています。

ミニバス南平路線の増便にあたっては、京王バスによるミニバス購入へ向けた補助予算が計上されており、抜本的な増便が行われる見通しです。



しんぶん
赤旗

日刊●月3497円 日曜版●月930円
◎短期間のお試し購読。一部売りも。
お気軽にお申し込みを。中野あきと事務所

